



## 新体制で活動の強化を

自由民主党五條市支部長  
奈良県議会議員 秋本 登志嗣

五條市民の皆様方には、日頃より大変お世話になり、格別のご高配を賜っていますこと、改めて感謝申し上げます。

さて、我が自民党五條市支部は、新たに仲間同士が加わって頂き新体制の中で、五條が抱える課題や未来への展望に更なる活動の強化を図ることとなりました。

五條市においても、大規模広域防災拠点事業の早期の進展や市民生活に直結する道路整備などのインフラ拡充、社会福祉の向上や産

業の活性化、そして最も大切な未来に繋ぐ子供たちへの教育環境整備など多くの課題が山積しており、これらの課題克服へ、政権政党の一員として国・県・市との強力なパイプを活かしながら、未来に繋ぐまちづくりに向け、一同大同団結し、市民皆様のご期待の添えるよう処案件に尚一層精力的に取り組み進捗すると同時に、次代を担う若い世代へとパトナタッチすべく基盤の強化に努めますので、これまで以上にのご支援、ご協力を心よりお願い申し上げます。

# 新たな同志 迎え強化！

## 政権政党の責務担って 新体制で活動スタート

### 決断と 実行。 暮らしを守る。



## 国民の負託へ全力

自由民主党奈良県第3選挙区支部長  
奈良県議員 田野瀬 太道

初秋の候、皆様方にはお元気で過ごしてのこと存じます。日頃は自民党並びに田野瀬太道に格別のご支援、ご理解、ご協力を賜り、改めて厚く御礼申し上げます。

コロナ禍が長引き未だ経済活動や国民生活の先行きが不透明な状況に加え、国際情勢も緊迫の度合いを増す中で物価高騰など、皆様方には厳しい日常生活や社会活動をお願いすることとなり、政権を預かる自民党の一員として大変心苦しく感じておりますと共に、山積する喫緊の課題に真正面から取り組み



国民生活の向上と国家国民の安全を図るために粉骨砕身一杯取り組む覚悟です。自民党は皆様と共に叡智と経験を駆使し、必ずや国民の負託に答える政権政党としての責務を全うし、未来に繋ぐ豊かで明るく希望あふれる国づくりを目指しており、五條支部とも国・県・市のパイプをより強力にし、党の五條市議会議員を通じて皆様と共に歩む組織として、今後も力強く歩む決意ですので、何卒旧倍のご協力、ご支援を重ねてお願い申し上げます。

## 青雲の志で市発展を

五條市議会議員 吉田 雅範



市民の皆様、ますますご清業のこととお慶び申し上げます。平素は、自由民主党五條市支部に格別のご支援ご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

この度、自由民主党五條市市議団に多くの議員の方々に入党して頂き、心強い限りであります。議員それぞれ「夢と希望、青雲の志を抱いて、五條市発展のために努力して参ります。」

未だに新型コロナウイルス感染症の影響による厳しい状況に加え、ロシアによるウクライナ侵

攻の影響を受け先行きは極めて不透明な状況が続いておりますが、五條市に描きましても、衆議院議員田野瀬太道代議士が国道168号線「地域規格道路」を「重要物流道路指定」に尽力されま

## 市民生活の向上へ一丸

▼吉田 雅範 市議会議員

▼福塚 実 市議会議員

▼斎藤 有紀 市議会議員

▼平岡 清司 市議会議員

▼窪 佳秀 市議会議員

## 未来へ託せる五條市

五條市議会議員 福塚 実



五條市民の皆様へ平素は大変お世話になっております。私は五條市議会議員4期目の信託を受け、日々皆様のご支援に応えるべく活動しております。皆様

の身近な課題や問題を五條市行政に取り上げ、少しでも改善できるように邁進して参ります。

五條市の大きな問題は、財政健全化、少子高齢化問題、防災減災対策など大きな課題にわたります。まずは箱物建設の見直し、子供や高齢者のサポートの充実、道路整備による防災減災対策に

国・県・市への働きかけをして参ります。近年の取り組みでは、奈良県大規模広域防災拠点整備事業が進められています。また、南海トラフ地震の大規模災害に備えて、紀伊半島を広くカバーする大規模防災拠点（五條市）としての計画に位置付けられました。このことを踏まえ、これからの五條市の未来構想が飛躍的に変化して参ります。この事業を起点として人流・物流・交流の拠点となるように取り組んでいきます。五條市の未来のために国・県・市行政に自民党議員として、スムーズな要望活動を行なって参ります。

## 女性の視点で政策実現へ

五條市議会議員 斎藤 有紀



五條市民の皆様、いつも大変お世話になっております。この度、自民党五條市支部の議員として活動をさせて頂くことになりました。従来から自民党員であり政党の考え方を支持しておりました関係で、党所属の市議として新たな歩みを始めたいこと大変有り難く受け止めています。

また、五條市支部の女性局長のお役を仰せつかり、大変恐縮ではございますが、精一杯頑張りたいと思っております。女性ならではの視点で政治、政策を考え、自民党を通してその実現のために行動したいと考えています。特に子育て世代の当事者として子育て世代が抱える福祉問題、防災、地方創生に力を入れ、さらには子育て世代の女性が議会に入ること

で当事者だからこそわかる課題を議会ですべて訴えていくなどの活動を展開して参りますので、皆様方のご指導、ご支援を心よりお願い致します。

## 更なる活動に邁進

五條市議会議員 平岡 清司



平成25年の選挙で市議会議員に当選させていただいてからは、10年目を迎えるに至り、月日の経つことの速さにあらためて驚いているところでございます。この間、無所属の議員として活動してまいりました。市民の皆様を励まされたり、おしかりの言葉をいただいたりや色々なことがございましたが、市民の皆様のご声援を拾いあげ、それを行政に投げかけることで少しでも安心・安全に過ごしていただけるよう自分なりに一生懸命取り組んで参りました。

この度、ご縁をいただきまして自由民主党所属の市議会議員となりました。自民党の市議会議員となつたといいますが、今までは政治姿勢が大きく変わることはございません。ただ、党に所属したということでは違ってくると思っております。

そういうつながりをプラスと捉え、今まで以上に活動に邁進したいと考えていますので、今後ともよろしくお願いいたします。

## 職員としての経験生かし

五條市議会議員 窪 佳秀



私は、五條市議会議員になり現在3期目で公務員42年間で得た知識・経験を生かし議員職務を行い、この度自由民主党に入党し、市の課題である少子高齢化・過疎地域対策・防災対策・市活性化対策を中心に議員になって更に市民のために取り組んでいきたいと考えております。

取り組みの中で、市民がワクワク・ドキドキするような活性化対策が最も重要な課題であると感じました。しかし、市の財政力を考えた時、事業等を行うためには県・国の力を借りなくては行動

を起こすことは出来ません。そのため、今回自由民主党五條市議団に入党しました。今後は、県・国からのアドバイスを頂き、市民の声を聞きながら、市職員として奉職してきた経験を生かし「奈良県大規模防災拠点整備」「京奈和道五條インターチェンジ周辺整備」等五條市が南和の玄関口として紀伊半島の振興に取り組みしていくため、自由民主党五條市議団との議論を重ね議員提案を行って参りたい。今後とも、市民の皆様のご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い致します。

# 五條市の未来を諦めない

斎藤

有紀インタビュー



自民党五條市支部所属議員

## —政治家を目指した理由は

FM五條のラジオパーソナリティの経験からです。五條市の様々な場所に取材に伺い、インタビューもさせて頂きました。様々な五條市で頑張る方々と関わりを持つ中さらに五條市が大好きになりました。私は五條市の情報をお届けする番組を担当していき、行政情報や五條市の課題に触れる機会が多く、五條市に貢献をしたい。魅力あるまちづくりがしたい！と想いが強くなったことがきっかけです。

## —その政治の世界に入った今の思いは

とても充実した学びの日々を送っています。何年も前からSNSで五條市のテーマを主に投稿を続けています。議員になってからもSNSを通して「政治の見える化」を発信していきたいと思っています。もっと政治を身近にとっつきやすく感じて頂きたい。まずは自分の住んでいる街や地域の問題だとか、そんな身近でとっつきやすいテーマから政治を知る。私自身そんな情報発信を続けていければと思っています。

## —五條市の課題や問題点は

急激に進む人口減少や過疎化を今こそ食い止めなければならぬと感じています。私にとって1番大好きなまちはやはり五條市！五條市には魅力と可能性があります。その為には、官民一丸となって「地方創生」「地域活性化」に取り組み、地方に新しい仕事を創り住環境を向上させ、都市部からの地方移住や関係人口を創出することで新しい人の流れを生み出せば、人口減少という社会課題を改善し、それらがもたらす負の連鎖を食い止められるのではないかと考えます。

市には魅力と可能性が



さいとう・ゆき

38歳、智辯学園高校・京都女子大卒、元FM五條パーソナリティ、昨年11月五條市議初当選

## 勇気は一瞬、後悔は一生

### —五條市と県政との関わりや役割りについての考えは

県との関わりはとても重要であると考えています。五條市で今後進められる奈良県大規模広域防災拠点の整備。平成23年の「紀伊半島大水害」での経験や、近年全国各地で相次ぐ大規模な自然災害発生状況、さらには今後発生が予想される「南海トラフ地震」や「奈良盆地東縁断層帯地震」などの大規模災害に備える観点から五條市と奈良県との連携がさらに求められ、取り組むべき様々な事業でも市、県、国と連携を深めることによって大きな力となり様々な事業が円滑に進むと考えます。

### —女性の視点から訴えたいことは

まだまだ女性議員が少ないこの現状。私自身2人の子供を持つ母として出馬には大きな不安はもちろん沢山ありました。当選してからも家事と育児、政治活動の両立で大変なことはもちろん在りますが、主人の支えと子供たちが応援をしてくれているので救われています。

私が市議になり感じたことは、日本の人口の半分は女性なのに、何故ここまで女性議員が増えないのか。やはり大きな壁や課題は沢山ですね。モヤモヤした気持ちや不安みんな抱えて生きているのに、声がなかなか届かない。問題の解決を望む声を政治に届けたいと思っています。

### —モットーや政治信条は

私が大切にしている言葉があります。「勇気は一瞬 後悔は一生」。私は幼い頃、失敗を恐れてなかなか一歩を踏み出すことができない性格でした。本当にこの道を進んでいいのか？他にも道があるのかも？と悩んでいた時期にこの言葉に出会いました。この言葉は私が政治の道を目指したい！と思ったときもずっと私の心にありました。失敗するより後悔をしない選択。五條市の未来をあきらめないをモットーにぶれない信念、女性目線で活動します。

ブレずに女性目線で！  
私は挑戦します！